

『九州旧石器』第24号 刊行のお知らせ

九州旧石器文化研究会では、機関誌『九州旧石器』第24号を刊行いたしました。本誌は2020年11月21・22日に熊本市で開催予定でした第46回九州旧石器文化研究会「九州地方中西部における後期旧石器時代初頭～前半段階の様相」の予稿集を兼ねており、研究会の中止を受け、講演・報告・コメント内容を論考として掲載したものです。九州地方の後期旧石器時代前半期の最新情報が盛り込まれた内容となっているほか、遺跡調査報告・研究論文を収録しています。

〔2020年11月21日刊行 A4版・本文284頁 頒布価格3,000円（送料370円/冊）〕

1. 九州地方中西部における後期旧石器時代初頭～前半段階の様相－近年の熊本県域の発掘調査成果から－

- 木崎 康弘「中期から後期へ－九州地域の様相変遷－」
- 藤野 次史「中・四国地方における後期旧石器時代初頭～前半期の様相」
- 村崎 孝宏「北中島西原遺跡のA T下位石器群」
- 藤島 志考「熊本市北区所在 硯川遺跡群の発掘調査」
- 松永 直輝「熊本平野周辺における後期旧石器時代初頭～前半期石器群の様相」
- 嘉戸 愉歩「阿蘇地域における後期旧石器時代初頭～前半期石器群の様相」
- 日高 優子「人吉球磨地域における後期旧石器時代初頭～前半期の様相」
- 小川原 励「福岡県における後期旧石器時代初頭～前半期の様相」
- 本村 浩二「佐賀県における後期旧石器時代初頭～前半期の様相」
- 辻田 直人・柳田 裕三「長崎県における後期旧石器時代初頭～前半期の様相」
- 塚本 史晃・中原 彰久「大分県における後期旧石器時代初頭～前半期の様相」
- 沖野 誠「宮崎県における後期旧石器時代初頭～前半期の様相」
- 寒川 朋枝・佐野 勝宏「鹿児島県における後期旧石器時代前半期の様相」
- 大堀 皓平「沖縄県における後期旧石器時代の様相」
- 岩谷 史記「総合討論「九州地方中西部における後期旧石器時代初頭～前半段階の様相」に向けて」

2. 九州・沖縄各県の調査・研究動向（2019年10月～2020年9月）

- 小川原 励「福岡県の動向」 / 本村 浩二「佐賀県の動向」 / 辻田 直人「長崎県の動向」 /
- 岩谷 史記「熊本県の動向」 / 塚本 史晃「大分県の動向」 / 金丸 武司「宮崎県の動向」 /
- 馬籠 亮道「鹿児島県の動向」 / 大堀 皓平「沖縄県の動向」

3. 九州旧石器文化の研究

- 大谷岩陰発掘調査実行委員会「長崎県北松浦半島大谷岩陰の発掘」
- 山崎 真治「旧石器人と海－辺縁からの視点－」
- 萩原 博文・柳田 裕三「九州における細石刃石器群の出現」
- 秋成 雅博「清武上猪ノ原遺跡第4・5地区の環状ブロック群について」
- 芝 康次郎「朝鮮半島旧石器時代遺跡における黒曜石利用についての新動向」

◎頒布をご希望される場合は、下記アドレスまで送本先と冊数を連絡ください。

〔連絡先〕 kyushu9sekki18@yahoo.co.jp（九州旧石器文化研究会 担当：岩谷）

（2020年12月末までに注文いただいた場合は送料を無料とさせていただきます）